

日ラグ協発第 18-1085

平成31年 3月 27日

関東ラグビーフットボール協会

会長 水谷 眞 様

関西ラグビーフットボール協会

会長 坂田 好弘 様

九州ラグビーフットボール協会

会長 森 重隆 様

2018「競技規則 3.4・5」 (競技規則に関する問い合わせ)

(公財)日本ラグビーフットボール協会

専務理事 坂本 典幸



拝啓、平素は日本ラグビーの普及発展につきまして多大なるご尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、競技規則につきまして、日本協会からワールドラグビーに対し、下記の競技規則に関する問い合わせをし、回答を受けここに通知いたします。一部従来の解釈を変更する部分がございますので、貴協会におかれましても加盟都道府県協会、および、各チームに周知徹底いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

日本協会の問い合わせ内容:

3.4 交替/入替えのプレーヤーとして指定されたプレーヤー

2017年競技規則には(d) フロントローについては3名まで(3名となる場合は競技規則 3.5 (b)および(c)に基づく)、その他のプレーヤーについては5名まで、入れ替えることができる。と記載されている。

2018年競技規則には第3条 チーム 人数

4. 国際試合においては、協会が指定する交替/入替えのプレーヤーの数は8名以内とする。

5. その他の試合においては、交替/入替えのプレーヤーの数は最大8名までの範囲で試合主催者が決定する。

と記載されており、フロントローとその他のプレーヤーの人数区分がなくなっている。

日本協会からの明確化の要請は: ポジションに縛りはなく 8 名が交替/入替えして問題ないのか、その場合、フロントローのファーストインジュリーに対応出来なくてもよいのか、という点である。

WR からの回答:

競技規則第 3 条 11 にある通り、フロントローの交替要員は、他のポジションで試合に出場してもよく、その他のプレーヤーは 5 名を超えても交替することは出来るが、チームは競技規則第 3 条 8 に定められたスコッドの人数に対するフロントローの最低人数と、交替における最低要件を満たす義務があり、万が一第 3 条 8 の表に示されたフロントローの最初の交替の要請に対応できる選手がいない場合は、最悪の場合試合不成立になり、そのチームが失格になる。

ケース: A チームは 23 人の選手を登録した。16、17、18 番はフロントロー交代要員である。試合中 18 番の選手が戦術的交代として 8 番と入替投入されたが負傷退場となった。その後で 3 番が負傷退場となった。18 番は既に負傷退場しているので再投入できない。
WR 回答 > この場合、フロントローのファースト・インジュリー対応を遂行しなかった A チームは試合不成立をもたらしたことになる。

補足

実際に大会等で適用する際の運用は、主催者が本必要要件を遂行できなかったチームに対する対応を協議し、決定する。

以上